

## ■本資料のご利用にあたって(詳細は「利用条件」をご覧ください)

本資料には、著作権の制限に応じて次のようなマークを付しています。  
本資料をご利用する際には、その定めるところに従ってください。

\* : 著作権が第三者に帰属する著作物であり、利用にあたっては、この第三者より直接承諾を得る必要があります。

CC : 著作権が第三者に帰属する第三者の著作物であるが、クリエイティブ・コモンズのライセンスのもとで利用できます。

Ⓒ : パブリックドメインであり、著作権の制限なく利用できます。

なし : 上記のマークが付されていない場合は、著作権が東京大学及び東京大学の教員等に帰属します。無償で、非営利的かつ教育的な目的に限って、次の形で利用することを許諾します。

- I 複製及び複製物の頒布、譲渡、貸与
- II 上映
- III インターネット配信等の公衆送信
- IV 翻訳、編集、その他の変更
- V 本資料をもとに作成された二次的著作物についての I から IV

ご利用にあたっては、次のどちらかのクレジットを明記してください。

東京大学 UTokyo OCW 朝日講座「知の冒険」  
Copyright 2015, 村本由紀子

The University of Tokyo / UTokyo OCW The Asahi Lectures “Adventures of the Mind”  
Copyright 2015, Yukiko Muramoto

2015 朝日講座：知の冒険  
「媒介／メディアのつくる世界」第7回

# 社会的感性の造形 ～ “自己と他者” という問題をめぐって～

---

担当：村本 由紀子（文学部 社会心理学）



# 自己と他者という問題をめぐって

「自己(私)」とは？

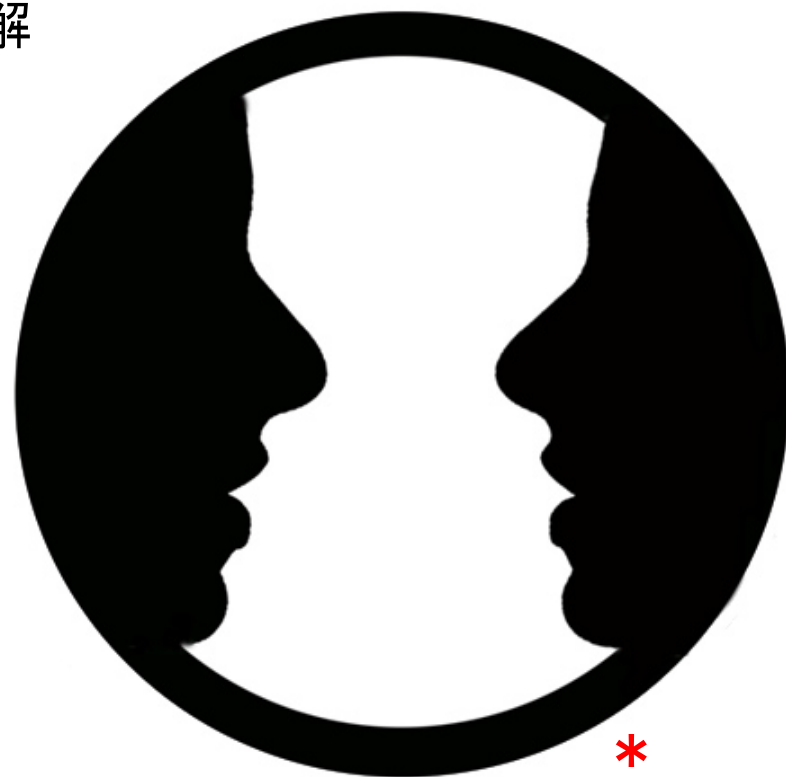




# 自己と他者という問題をめぐって

「自己(私)」とは？

- 他者を**媒体(メディア)**とした自己の理解





# 自己と他者という問題をめぐって

1. 他者としての自己の芽生え
2. 他者の眼に映る自己
3. “合わせ鏡”としての自己と他者





# 自己と他者という問題をめぐって

1. 他者としての自己の芽生え
  - 子どもの鏡像認識
  - 新生児微笑から社会的微笑へ
2. 他者の眼に映る自己
3. “合わせ鏡”としての自己と他者





# 1. 他者としての自己の芽生え

- 子どもの鏡像認識

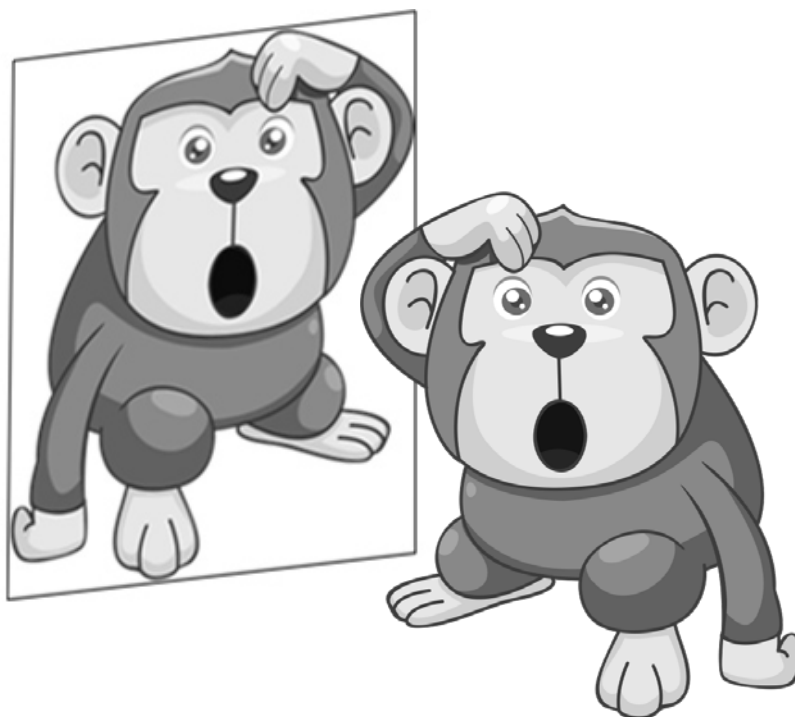


イラスト: 下記を加工して作成

<http://free-illustrations.gatag.net/2013/08/24/040000.html>

著作者: avaxhome.ws

ライセンス: [CC BY 3.0](https://creativecommons.org/licenses/by/3.0/)

(Gallup, 1970, 1977)



# 1. 他者としての自己の芽生え

## ■ 子どもの鏡像認識

著作権等の都合により、  
ここに挿入されていた画像を削除しました。

Gallup, G. G., Jr. (1970). Chimpanzees: Self Recognition. *Science*, 167(3914):86-87.

p.86 Fig.1

DOI:10.1126/science.167.3914.86

Gallup, G. G., Jr. (1977). Self-recognition in primates: A comparative approach to the bidirectional properties of consciousness. *American Psychologist*, 32(5), 329-338.

p.331 Fig.1

<http://dx.doi.org/10.1037/0003-066X.32.5.329>

(Gallup, 1970, 1977)





# 1. 他者としての自己の芽生え

## ■ 子どもの鏡像認識

著作権等の都合により、  
ここに挿入されていた画像を削除しました。

Gallup, G. G., Jr. (1970). Chimpanzees: Self Recognition. *Science*, 167(3914):86-87.

p.86 Fig.2

DOI:10.1126/science.167.3914.86

Gallup, G. G., Jr. (1977). Self-recognition in primates: A comparative approach to the bidirectional properties of consciousness. *American Psychologist*, 32(5), 329-338.

p.332 Fig.2

<http://dx.doi.org/10.1037/0003-066X.32.5.329>

(Gallup, 1970, 1977)



# 1. 他者としての自己の芽生え

- 子どもの鏡像認識

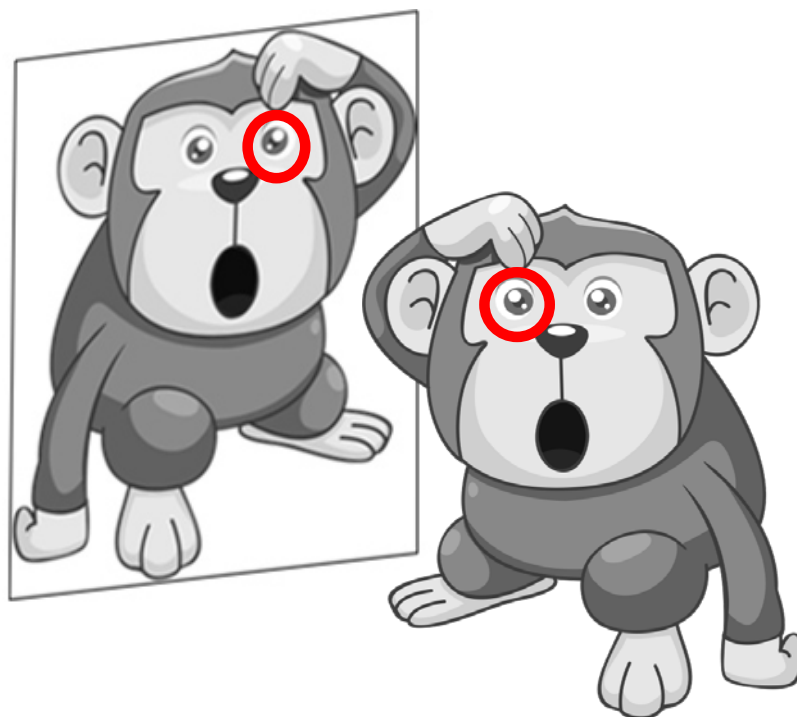


イラスト: 下記を加工して作成

<http://free-illustrations.gatag.net/2013/08/24/040000.html>

著作者: avaxhome.ws

ライセンス: CC BY 3.0

(Gallup, 1977; Gallup, McClure, Hill, & Bundy, 1971)



# 1. 他者としての自己の芽生え

## ■ 子どもの鏡像認識

著作権等の都合により、  
ここに挿入されていた画像を削除しました。

G.G.Gallup, Jr., M.K.McClure, S.D.Hill, and R.A.Bundy  
(1971) Capacity for Self-recognition in Differentially  
Reared Chimpanzees, *the Psychological Record*  
21:69-74, p.72 Fig.2

Gallup, G. G., Jr. (1977). Self-recognition in primates: A  
comparative approach to the bidirectional properties  
of consciousness. *American Psychologist*, 32(5), 329-  
338, p.336 Fig.6

<http://dx.doi.org/10.1037/0003-066X.32.5.329>

チンパンジーが顔についた染料に触れた回数

- 私たちは、他者の視点を取得し、他者の眼から見た自己、すなわち「他者としての自己」を見ることができるようになって初めて、自己と他者の区別を知り、自己を認識することができる (Mead, 1934)

(Gallup, 1977; Gallup, McClure, Hill, & Bundy, 1971)



# 1. 他者としての自己の芽生え

- 新生児微笑から社会的微笑へ

チンパンジー「パール」の新生児微笑  
(Mizuno, Takeshita, & Matsuzawa, 2006)

\*

Mizuno, Y., Takeshita, H. and Matsuzawa, T. (2006), Behavior of Infant Chimpanzees During the Night in the First 4 Months of Life: Smiling and Suckling in Relation to Behavioral State. *Infancy*, 9: 221–240. doi: 10.1207/s15327078in0902\_7

This material is reproduced with permission of John Wiley & Sons, Inc.





# 1. 他者としての自己の芽生え

- 新生児微笑から社会的微笑へ

坪倉優介

『記憶喪失になったぼくが見た世界』

朝日新聞出版、2001年

(文庫版2011年)

ISBN:9784022616869

[http://publications.asahi.com/ecs/detail/?item\\_id=12238](http://publications.asahi.com/ecs/detail/?item_id=12238)

(坪倉, 2001, 2011)



# 自己と他者という問題をめぐって

1. 他者としての自己の芽生え
  - 子どもの鏡像認識
  - 新生児微笑から社会的微笑へ
2. 他者の眼に映る自己
  - 内発的動機づけ
  - 自尊心
3. “合わせ鏡”としての自己と他者

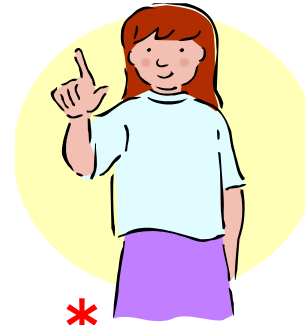


## 2. 他者の眼に映る自己

### ■ 内発的動機づけ



Experimenter  
Choice



Mom Choice



Personal Choice

### Anagrams

- ✓ animals
- ✓ party
- ✓ San Francisco
- ✓ family
- ✓ house
- ✓ food

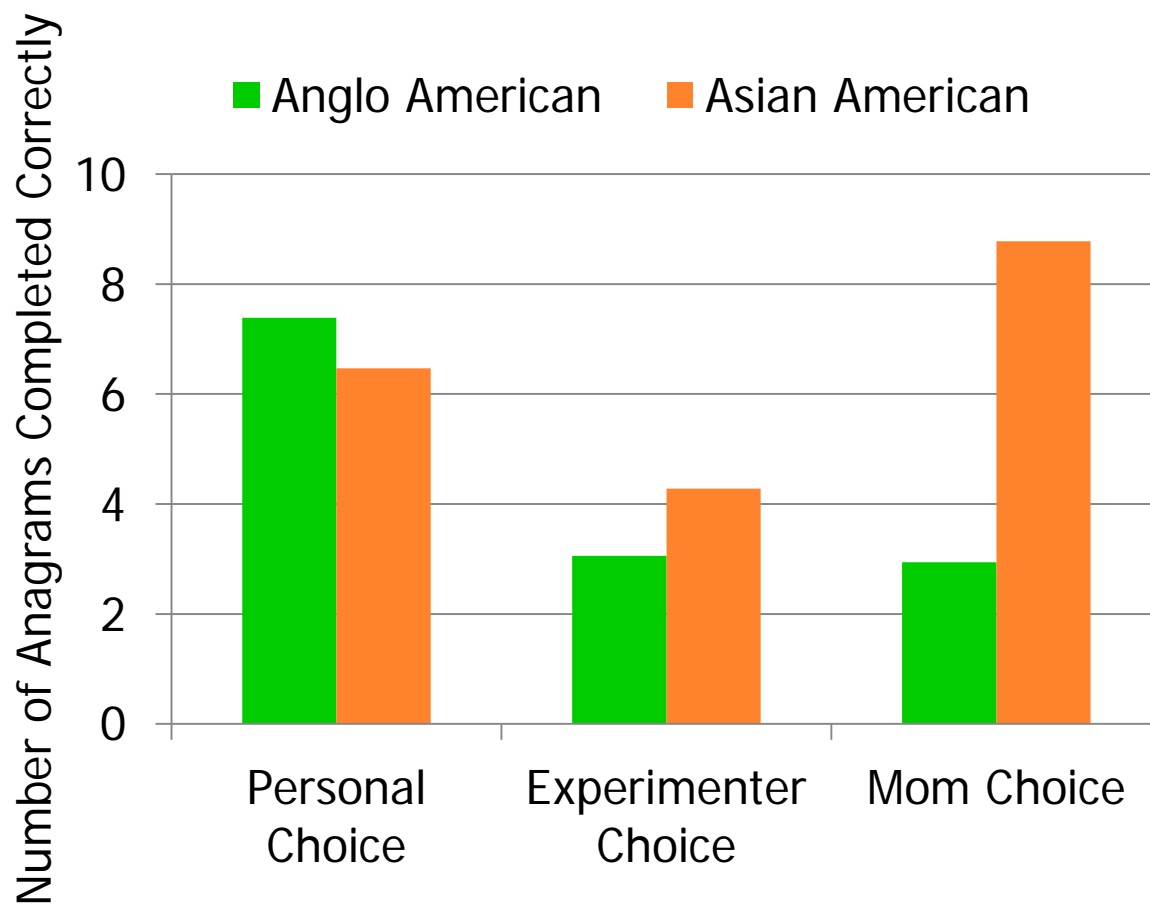
Iyengar, S. S. & Lepper, M. (1999). Rethinking the value of choice: A cultural perspective on intrinsic motivation. *Journal of Personality and Social Psychology*, 76(3):349-366.  
<http://dx.doi.org/10.1037/0022-3514.76.3.349>

(Iyengar & Lepper, 1999)



## 2. 他者の眼に映る自己

- 内発的動機づけ



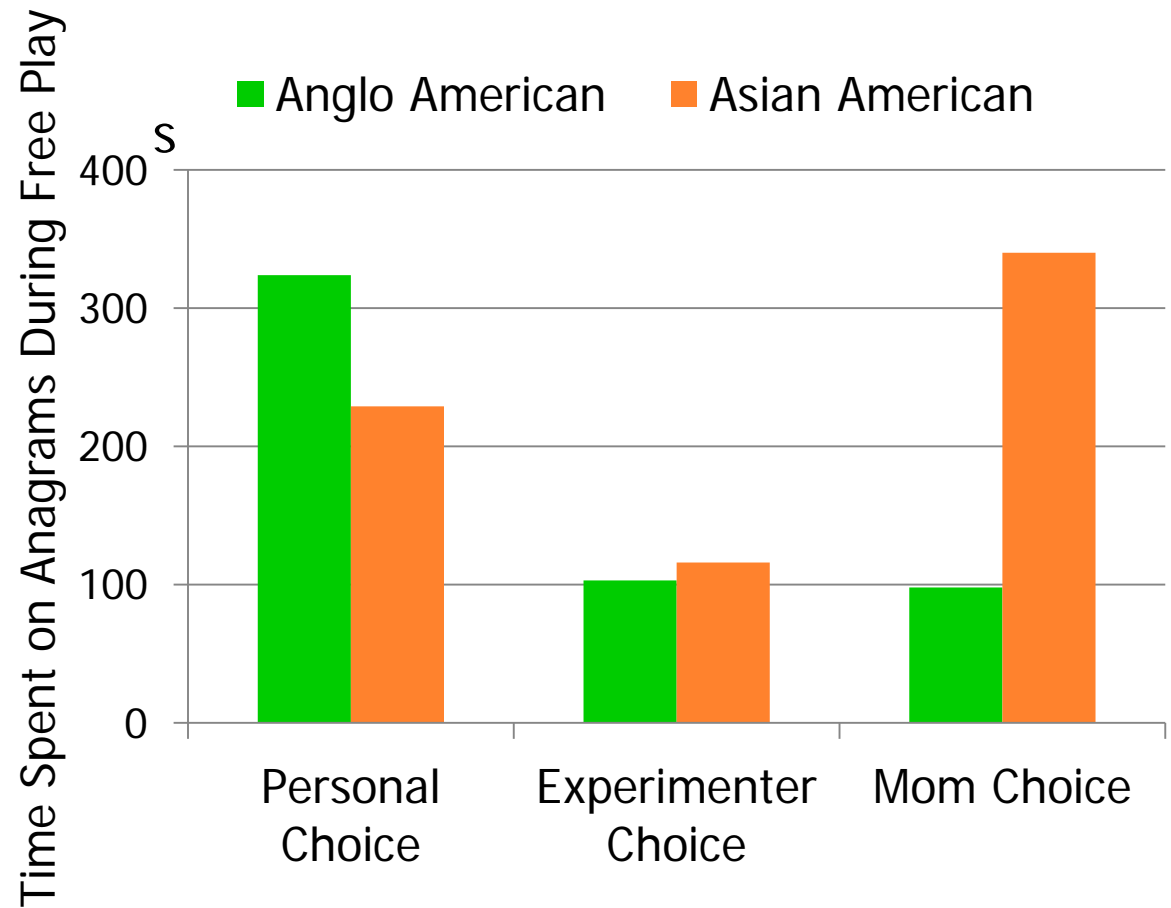
(Iyengar & Lepper, 1999)





## 2. 他者の眼に映る自己

- 内発的動機づけ

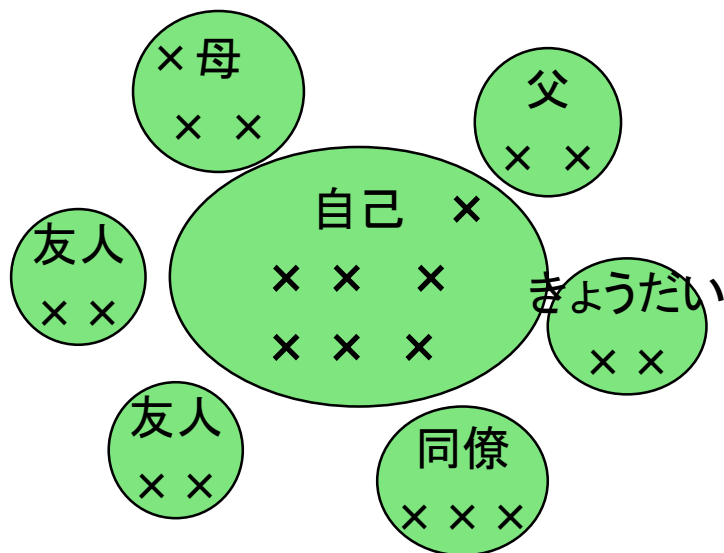


(Iyengar & Lepper, 1999)

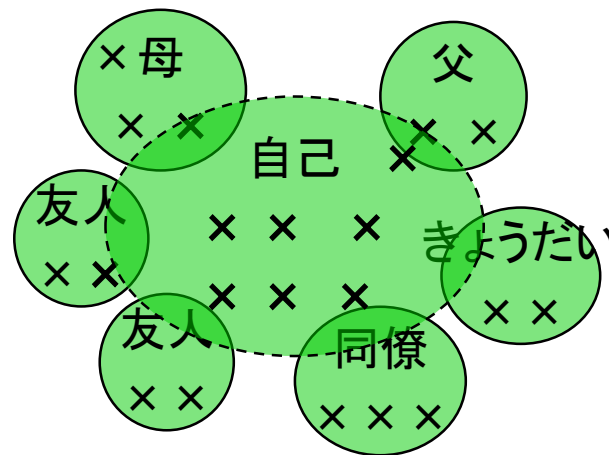


## 2. 他者の眼に映る自己

### ■ 内発的動機づけ



相互独立的自己観



相互協調的自己観

Markus, H. R. & Kitayama, S. (1991). Culture and the self: Implications for cognition, emotion, and motivation. *Psychological Review*, 98, 224-253.

(Markus & Kitayama, 1991)



## 2. 他者の眼に映る自己

### ■ 内発的動機づけ

- 自己とは、他者や周囲の物事から区別され、切り離された実体。
- 自己は、周囲の状況とは独立にある主体の持つさまざまな属性（能力、才能、性格特性など）によって定義される。

相互独立的自己観

- 自己とは、他者や周囲の物事と結びついて社会ユニットの構成要素となるような、本質的に関係志向的な実体。
- 人間関係の中で意味づけられている自分の属性が、自己の中心的定義となる。

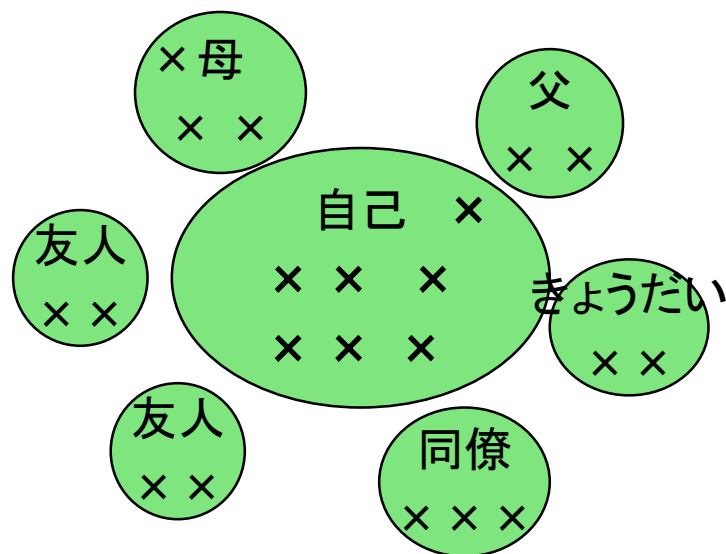
相互協調的自己観

(Markus & Kitayama, 1991)

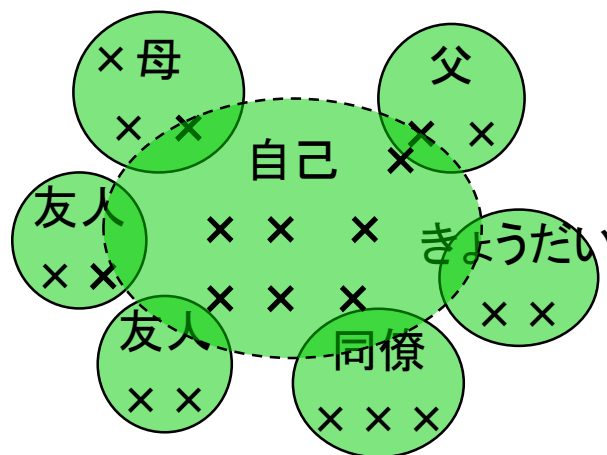


## 2. 他者の眼に映る自己

### ■ 内発的動機づけ



相互独立的自己観



相互協調的自己観

著作権等の都合により、  
ここに挿入されていた画像を削除しました。

Ying Zhu, Li Zhang, Jin Fan, Shihui Han, (2007) Neural basis of cultural influence on self-representation, *NeuroImage*, 34(3):1310-1316  
p.1314 Fig.3 C. self minus other の Westernの写真  
doi:10.1016/j.neuroimage.2006.08.047

(Zhu, Zhang, Fan, & Han, 2007)

(Markus & Kitayama, 1991)



## 2. 他者の眼に映る自己

### ■ 自尊心

成功・失敗経験	<ul style="list-style-type: none"><li>▪ 人生における最も重要な成功</li><li>▪ 人生における最も重要な失敗</li></ul>
原因帰属	<ul style="list-style-type: none"><li>▪ 内的要因...能力, 努力, 意志・やる気, 性格</li><li>▪ 外的要因...運, 偶然, 調子, 環境</li></ul>
他者が行う原因帰属 についての推測	<ul style="list-style-type: none"><li>▪ 周囲の他者...母, 父, きょうだい, 親友, 授業で顔を合わせる程度 の同級生, 初対面の人</li></ul>
他者との関係性	<ul style="list-style-type: none"><li>▪ それぞれの他者に理解されていると思う程度</li></ul>

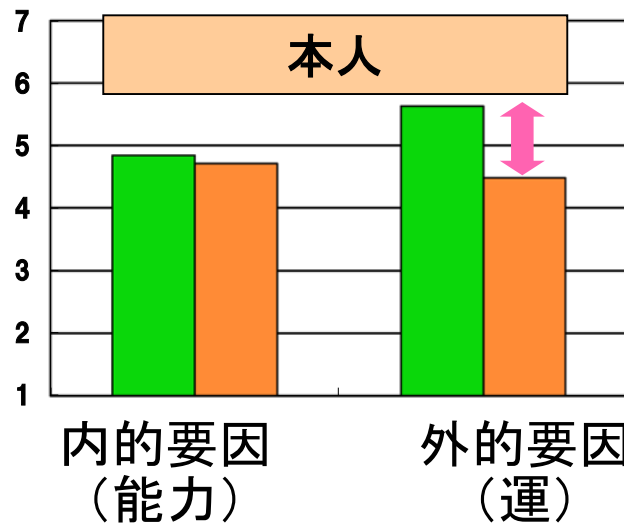
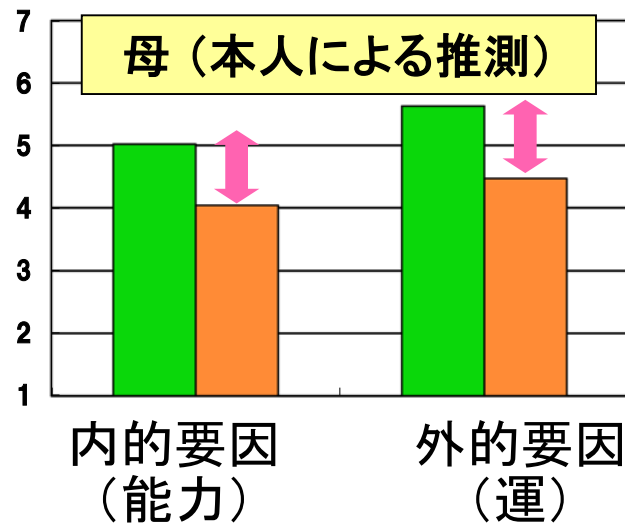
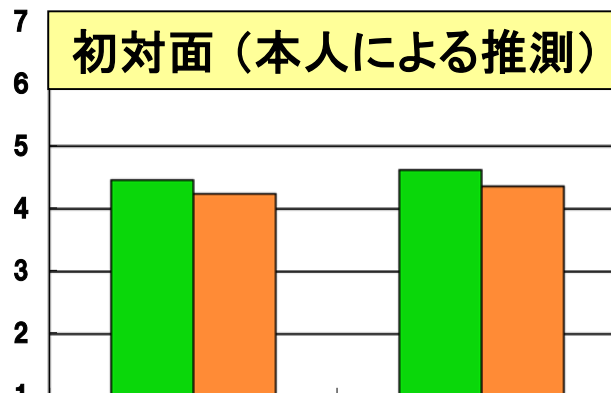
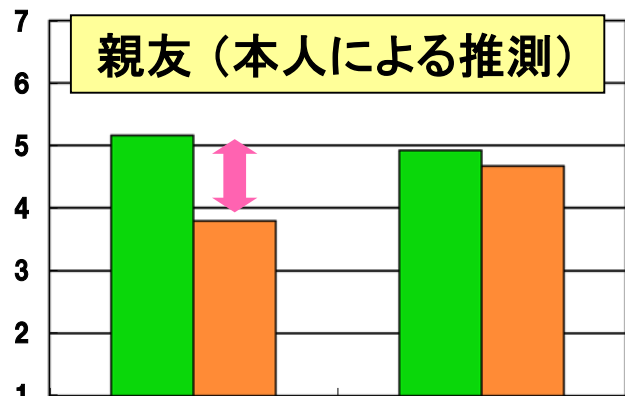
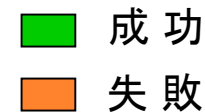
Muramoto, Y. (2003). An indirect self-enhancement in relationship among Japanese. *Journal of Cross-Cultural Psychology*, 34(5):552-566.

doi: 10.1177/0022022103256478

(Muramoto, 2003)



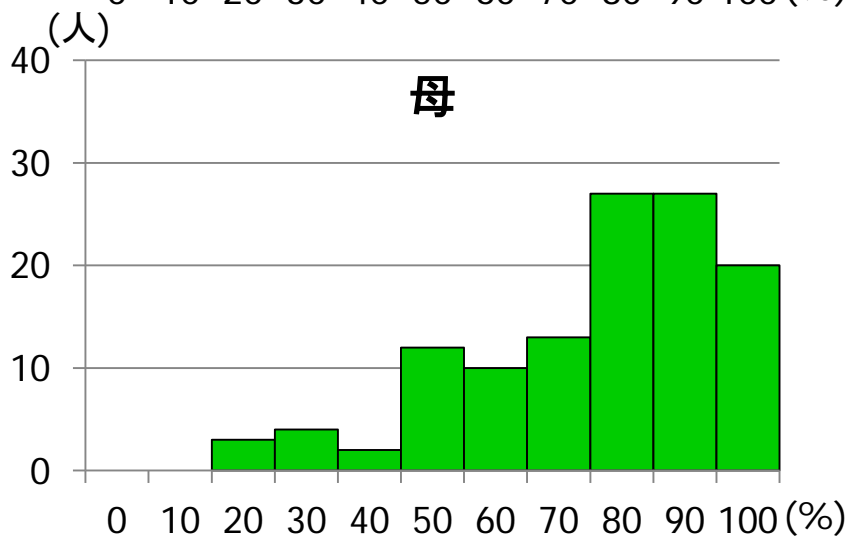
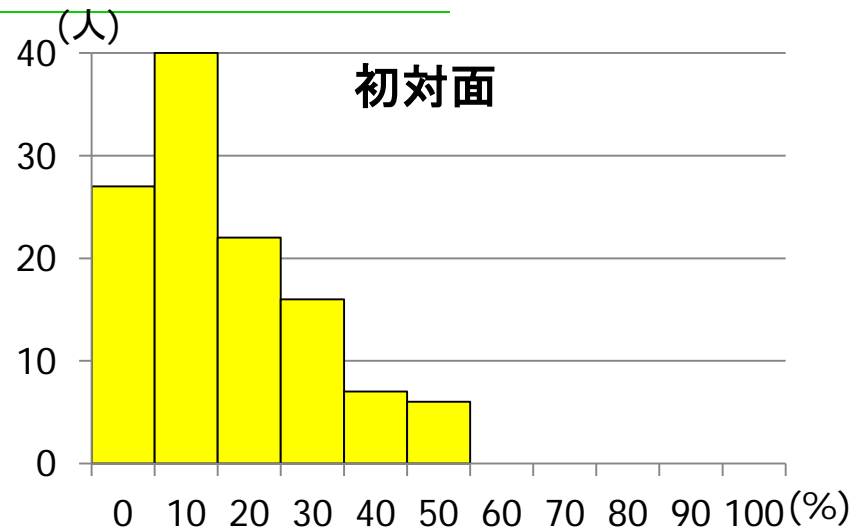
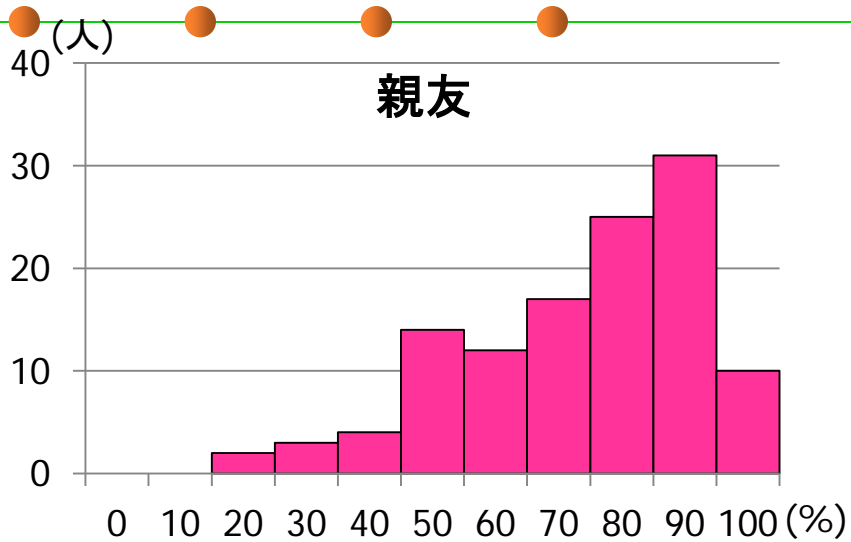
## 2. 他者の眼に映る自己



(Muramoto, 2003)



## 2. 他者の眼に映る自己



自己が理解されていると思う割合  
(Muramoto, 2003)



## 2. 他者の眼に映る自己

- 内発的動機づけ
- 自尊心

- 個人的・内的な心理プロセスとして捉えられてきた概念
- だが実は、他者との関係のなかで維持・高揚される、インタラクティブなプロセスといえるかもしれない





# 自己と他者という問題をめぐって

1. 他者としての自己の芽生え
  - 子どもの鏡像認識
  - 新生児微笑から社会的微笑へ
2. 他者の眼に映る自己
  - 内発的動機づけ
  - 自尊心
3. “合わせ鏡”としての自己と他者

➤ 他者を知ることによって初めて自己を知る

➤ “内なる”心は“開かれた”他者との関係の中で育まれる



# 自己と他者という問題をめぐって

## 1. 他者としての自己の芽生え

- 子どもの鏡像認識
- 新生児微笑から社会的微笑へ

➤ 他者を知ることによって初めて自己を知る

## 2. 他者の眼に映る自己

- 内発的動機づけ
- 自尊心

➤ “内なる”心は“開かれた”他者との関係の中で育まれる

## 3. “合わせ鏡”としての自己と他者



### 3. “合わせ鏡”としての自己と他者

「自己(私)」とは？





### 3. “合わせ鏡”としての自己と他者

「自己(私)」とは？

- 他者を**媒体(メディア)**とした自己の理解
  - 個人を取り巻く多層的な関係性と、その集積としての自己





### 3. “合わせ鏡”としての自己と他者

「自己(私)」とは？

- 他者を**媒体(メディア)**とした自己の理解
  - 個人を取り巻く多層的な関係性と、その集積としての自己
- 自己は他者にとっての媒体でもある





## Discussion

- 他者ないし社会に“媒介”されずに定義し得る「自己」はあるのでしょうか？
- (上記と関連して) 自己と他者との関係のありように、“文化”による差異はあると思いますか？

